

◆2017年7月13日（木）

明德小学校の3年生が岩倉図書館で学習！

京都市立明德小学校3年の3クラスの生徒が岩倉図書館での学習に参加してくれました。

はじめに館長から昔話を題材に「文字がなかったら？」からはじまり、文字の発明や印刷技術の発明、現在は紙とインク以外のものも増えてきたことなどのお話、現在の図書館の役割やそのためにやっていることなどの説明が行われました。

その後、本の分類方法について学習し、班ごとに投げかけられた「チョコレートは何で出来ているか？」「コウモリはなぜぶつからないのか？」などの質問に関係の本を探して答え、自分たちで新しい問題を考えてみました。普段から利用してくれている子供たちも多く、班でまとまって課題をクリア、少し時間が足りませんでした。最後まで熱心に取り組んでくれました。

今回は図書館で調べるということを体験してもらいました。これからも、岩倉図書館を利用してください。

